

2020年4月13日

ベトナム社会と市民生活の「新型コロナ経済」への移行

新型コロナウイルスが世界中で蔓延する中、ベトナムでは今のところ感染の拡大をうまく阻止しています。しかしながらその間、ベトナム社会と市民生活は一変し、「新型コロナ経済」とも言える新時代に移行しつつあります。

新興国では娯楽施設が少ないことから、楽しみの一つは買い物ですが、ベトナムでは外出自粛の要請が出された4月1日からは大型のショッピングモールは閉鎖されています。一方、生活用品や食材を扱っている店舗、スーパーマーケット、コンビニは通常通りの営業となっています。また、ほとんどのレストランや喫茶店などの実店舗は事実上閉店されたため、多くの店舗は素早く配達モードに切り替えています。



(大手コーヒーチェーン COFFEE HOUSE : スマホの注文画面)

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

<情報提供資料>

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

ベトナムは食料の自給率が高いことから、食料品や食材が不足することはまずないと考えられています（2020年のコメの生産量は約2,200万トン、輸出量は約600～700万トンと予想）。外出自粛の要請が出された直後は、一時的に不安に誘発されパニック買いが発生しま



(ビンマート店内のビナミルク製品)



(野菜コーナー)

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

したが、その後、一部商品の品薄は解消され通常の状態に戻りました。顧客は積極的にスマホの決済機能やその他のカードを使い現金の使用を控えていて、例えばビンマートの携帯電話決済機能（ビン ID）もベトコムバンクなどの銀行口座と連結できます。また、スーパーは商品の宅配サービスを展開しています。Stackline 社の E コマース市場調査によれば、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、自宅で消費される食材、ビタミン剤、調味料・ハーブ、衛生用品などのアメリカでの売り上げが 2020 年の 3 月に前年同月比で 70%強と急増しました。ベトナムでは、詳しい調査結果は出ていませんが、同様の消費傾向が予想されています。株式市場では、マサン、ビナミルクなどの食品メーカーや配達業務を担うベトテルポスト等の銘柄が注目されています。



(果物コーナー)



(ビールコーナー)



(ビングループと提携に合意した米国
Medtronics 社の人工呼吸器 Puritan
Bennett 560 号)

企業側も「新コロナ経済」への対応を講じています。例えば、ビングループの自動車部門（ビンファスト）と携帯電話部門（ビンスマート）は、人工呼吸器(Ventilator)の生産に乗り出しています。現時点でベトナムは、人工呼吸器を必要としているわけではありませんが、今後、感染爆発した場合や輸出のため備えを充実させています。また、ベトナム電力大学の学生チームは、教師の指導を受けながら人工呼吸器の試作に励んでいます。教育機関では、新型コロナウイルス感染症はむしろ理論と実学を結びつける機会となっています。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



(ビングループの自動車と携帯電話の工場)



(ベトナム電力大学が試作した人工呼吸器)

通常、銀行はエアコンを多用していますが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、ドアを開け換気を心掛けています。



【グループ調査会社 JVRC が入居するビルの一階にある VIB 銀行の支店では、ドアを開け換気をしています。日差しが強く風通しが良いところはウイルスが活性化しにくいとの説もあります】

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

ベトナム国営テレビはこれをチャンスととらえ、テレビの教育プログラムを小学校から高等学校の生徒を対象に配信しています。農村ではまだインターネットにアクセスできない地区もありますが、テレビはほぼ全土で視聴が可能です。



(ベトナム国営テレビを通じた学校の教師による遠隔授業の様子)

「元に戻る」という願望はだれでも持っていますが、新型コロナウイルスの感染がまだ世界中で拡大している中、終息するにはかなりの時間を要することが予想されます。一般市民や企業はコロナショックで変化を強いられていますが、後向きに考えるのではなく「新コロナ経済」を機に、一般市民はいったん変えた生活スタイルを習慣化し、そして企業にとっては在宅勤務を推進するなど生産性を向上する良い機会となるでしょう。

以上

【写真提供：JVRC】

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。